

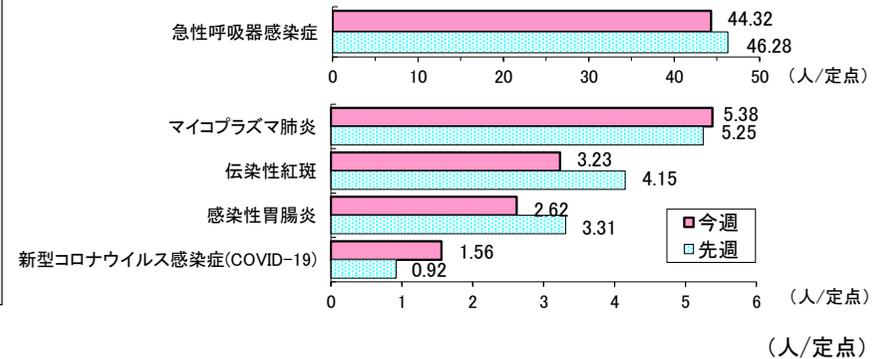


【第28週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

- 急性呼吸器感染症は、県全体で4%減少しています。保健所別では、由利本荘、大仙で増加、秋田市、大館、北秋田、能代、秋田中央、横手、湯沢で減少しています。
- マイコプラズマ肺炎は、県全体で2%増加しています。保健所別では、大館、北秋田、能代で増加、秋田市、由利本荘、大仙、横手で減少しています。
- 伝染性紅斑は、県全体で22%減少しています。保健所別では、大館、秋田中央、湯沢で増加、秋田市、能代、由利本荘で減少しています。

秋田県の定点医療機関における上位5疾患の発生規模



< 定点把握対象疾患(週報) >

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第27週	第28週	増減																											
インフルエンザ																														
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	0.92	1.56	↗	1.33	1.22	↘	1.00	1.00		1.50	2.00	↗	0.50	1.50	↗	0.50	1.00	↗	1.00	1.00		1.50	5.50	↗	0.50	2.00	↗			
急性呼吸器感染症*	46.28	44.32	↘	59.44	56.11	↘	90.00	89.50	↘	43.00	37.50	↘	23.00	17.00	↘	36.00	25.00	↘	43.00	62.00	↗	14.50	20.00	↗	50.50	40.50	↘	11.00	10.00	↘
RSウイルス感染症																														
咽頭結膜熱	0.15	0.38	↗		0.60	↗				1.00		↘		1.00	↗				1.00	1.00										
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.15	0.85	↘	0.60	0.60			1.00	↗	3.00	4.00	↗		1.00	↗	2.00	1.00	↘	4.00	↘		1.00	↘		2.00	↘			1.00	↗
感染性胃腸炎	3.31	2.62	↘	4.20	4.20		1.00		↘	2.00	5.00	↗	1.00		↘	2.00	1.00	↘	12.00	7.00	↘	4.00		↘						
水痘	0.54	0.15	↘	1.20	0.40	↘																					1.00		↘	
手足口病	0.08	0.31	↗		0.80	↗				1.00		↘																		
伝染性紅斑	4.15	3.23	↘	8.80	6.40	↘		1.00	↗				2.00		↘		2.00	↗	8.00	6.00	↘							1.00	↗	
突発性発しん	0.38	0.23	↘					1.00	↗	1.00		↘	3.00	1.00	↘				1.00		↘					1.00	↗			
ヘルパンギーナ	0.23	0.54	↗	0.40	1.00	↗													1.00		↘		2.00	↗						
流行性耳下腺炎																														
川崎病	0.08		↘																							1.00		↘		
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*											*	*	
流行性角結膜炎	0.14	0.14								*	*		*	*		*	*					1.00	1.00				*	*		
細菌性髄膜炎																			*	*										
無菌性髄膜炎																			*	*										
マイコプラズマ肺炎	5.25	5.38	↗	7.00	5.00	↘	1.00	2.00	↗	9.00	21.00	↗	5.00	6.00	↗	*	*		7.00	2.00	↘	6.00	3.00	↘	7.00	4.00	↘			
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																			*	*										
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注)・表の数値は、定点医療機関から報告された患者報告数を定点医療機関数で除した値(定点あたり患者報告数)を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。

・今週の保健所別患者報告数、定点医療機関数などは2ページに掲載しています。

・「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。

※2025年4月7日から急性呼吸器感染症(ARI)が定点把握対象疾患となりました。ARI定点から報告される症例は、咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のどれか1つの症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例です。



**【第28週の保健所別報告数】**

**<患者報告数>**

定点種別	疾患名	秋田県		秋田市		大館		北秋田		能代		秋田中央		由利本荘		大仙		横手		湯沢		
		患者報告数	定点あたり患者報告数																			
急性呼吸器感染症定点	インフルエンザ																					
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	39	1.56	11	1.22	2	1.00	4	2.00	3	1.50	2	1.00	2	1.00	11	5.50	4	2.00			
	急性呼吸器感染症	1,108	44.32	505	56.11	179	89.50	75	37.50	34	17.00	50	25.00	124	62.00	40	20.00	81	40.50	20	10.00	
小児科定点	RSウイルス感染症																					
	咽頭結膜熱	5	0.38	3	0.60					1	1.00			1	1.00							
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	0.85	3	0.60	1	1.00			4	4.00	1	1.00	1	1.00					1	1.00	
	感染性胃腸炎	34	2.62	21	4.20					5	5.00			1	1.00	7	7.00					
	水痘	2	0.15	2	0.40																	
	手足口病	4	0.31	4	0.80																	
	伝染性紅斑	42	3.23	32	6.40	1	1.00							2	2.00	6	6.00				1	1.00
	突発性発しん	3	0.23			1	1.00					1	1.00							1	1.00	
	ヘルパンギーナ	7	0.54	5	1.00												2	2.00				
	流行性耳下腺炎																					
川崎病																						
眼科定点	急性出血性結膜炎							*	*	*	*	*	*								*	*
	流行性角結膜炎	1	0.14					*	*	*	*	*	*			1	1.00				*	*
基幹定点	細菌性髄膜炎											*	*									
	無菌性髄膜炎											*	*									
	マイコプラズマ肺炎	43	5.38	5	5.00	2	2.00	21	21.00	6	6.00	*	*	2	2.00	3	3.00	4	4.00			
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)											*	*									
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)											*	*										

・定点あたり患者報告数(人/定点)は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。

・「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は当該週における患者の報告がなかったことを示します。

**<定点医療機関数>**

定点種別	秋田県	秋田市	大館	北秋田	能代	秋田中央	由利本荘	大仙	横手	湯沢
急性呼吸器感染症定点	25	9	2	2	2	2	2	2	2	2
小児科定点	13	5	1	1	1	1	1	1	1	1
眼科定点	7	3	1	0	0	0	1	1	1	0
基幹定点	8	1	1	1	1	0	1	1	1	1



＜全数把握対象疾患＞

類型	疾患名	1週-27週		28週
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	7020	27	1
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ	3		
	細菌性赤痢	25		
	腸管出血性大腸菌感染症	1027	11	
	腸チフス	16		
	パラチフス	3		
四類	E型肝炎	314	2	
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	76		
	エキノコックス症	14		
	エムボックス	1		
	黄熱			
	オウム病	8		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	4		
	キャサヌル森林病			
	Q熱			
	狂犬病			
	コクシジオイデス症	4		
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群	99		1
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎	2		
	炭疽			
	チクングニア熱	9		
	つつが虫病	96	10	
	デング熱	71		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			

類型	疾患名	1週-27週		28週
		全国	秋田	秋田
四類	日本紅斑熱	244		
	日本脳炎			
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症	1		
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ボツリヌス症	1		
	マラリア	12		
	野兔病			
	ライム病	5		
	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
	類鼻疽	1		
	レジオネラ症	1125	12	
レプトスピラ症	3			
ロッキー山紅斑熱				
五類	アメーバ赤痢	241		
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	123		
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	707	6	1
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	13		
	急性脳炎	296	3	
	クリプトスポリジウム症	14		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	88	3	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	800	5	
	後天性免疫不全症候群	424	1	
	ジアルジア症	17		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	410	2	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	53		
	侵襲性肺炎球菌感染症	2316	14	1
	水痘(入院例に限る)	358	11	
	先天性風しん症候群			
	梅毒	7167	13	1
	播種性クリプトコックス症	90		
破傷風	36			
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	50			
百日咳	43728	722	36	
風しん	7	1		
麻しん	175			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	4			

＜全数把握対象疾患＞

- ・二類感染症の結核が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・四類感染症の重症熱性血小板減少症候群が由利本荘保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症のカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症が大仙保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の侵襲性肺炎球菌感染症が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の梅毒が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の百日咳が秋田市保健所管内から10人、大館保健所管内から4人、北秋田保健所管内から1人、能代保健所管内から1人、秋田中央保健所管内から2人、由利本荘保健所管内から4人、大仙保健所管内から6人、横手保健所管内から8人、報告されました。

「重症熱性血小板減少症候群」について

第28週に秋田県で初となる重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の患者報告がありました。感染地域は不明ですが、感染したと推定される期間に、SFTSが複数例報告されている他県での行動歴が確認されています。

OSFTSとは

SFTSはSFTSウイルスを持ったマダニに刺咬されることで感染します。2013年に国内で初めて確認されて以降、西日本を中心に患者が報告されており、近年では毎年100例を超えています。

○症状

ウイルスを保有するマダニの刺咬から6～14日後に発症し、主な初期症状は発熱、全身倦怠感、消化器症状(嘔気、嘔吐、腹痛、下痢など)です。重症化すると出血傾向や意識障害を伴い、死亡することもあります。疑わしい症状が出た場合は早めに医療機関を受診し、発症前の行動等を医師に伝えて下さい。

○予防

草むらややぶなど、マダニが多く生息する場所に立ち入る際は、長袖、長ズボン、靴下等を着用し、肌の露出を少なくすることが大切です。そして、帰宅後は速やかに入浴し、念入りに身体を洗い流しながらマダニに刺咬されていないか確認しましょう(特に首、耳、わきの下、足の付け根、膝裏等)。衣類にマダニが付いている場合もあるため、着替えた衣類は室内に持ち込まないようにするか、すぐに洗濯しましょう。なお、直接マダニに刺咬されなくても、感染した動物(ペットの犬や猫など)との接触で感染することもあります。動物を飼育している場合は、定期的にマダニ予防薬の投与を行うこと、散歩中は草むらややぶに入らせないようにし、帰宅後はマダニがついていないか確認することなどの対策を行いましょう。

感染症の集団発生報告

疥癬1件の集団発生報告がありました。

事例の種類	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	主な症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
疥癬	北秋田	高齢者施設	7/9	61名のうち 9名	50名のうち 1名	10名	6/26 ~ 7/9	掻痒感、発疹

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。  
 ※新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の集団発生報告は4ページに掲載しています。



### 2025年度 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)情報

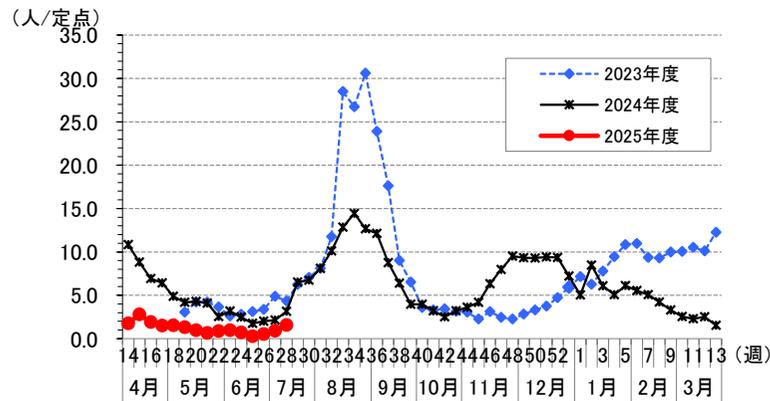


図1 秋田県におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

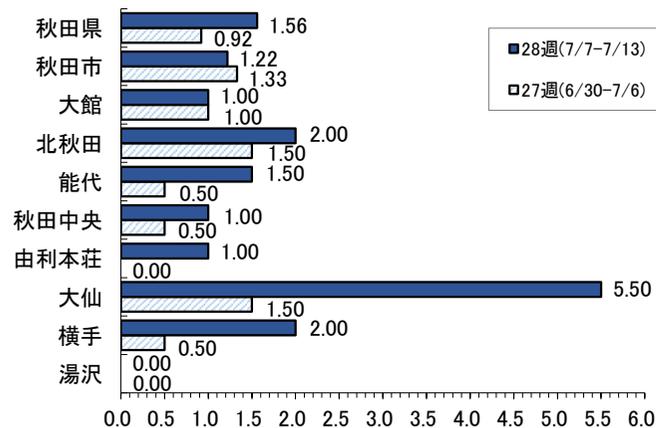


図2 秋田県各保健所におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数(定点)

- ・定点あたり患者報告数は、1週間のうち(月～日曜日)定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。
- ・保健所別患者報告数、定点医療機関数は2ページに掲載しています。

### COVID-19入院サーベイランス

表 COVID-19による入院患者報告数(人)

2025年第1週～2025年第27週		2025年第28週
全国	秋田県	秋田県
34495	395	5

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

### 社会福祉施設等におけるCOVID-19の集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	感染者数(疑い含む)			把握期間	主な症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	秋田市	高齢者施設	7/7	34名のうち 25名	26名のうち 9名	34名	7/2 ~ 7/7	発熱、咽頭痛、咳
2	秋田市	高齢者施設	7/10	31名のうち 5名	19名のうち 2名	7名	7/6 ~ 7/9	発熱、咽頭痛、咳、鼻汁、頭痛
3	秋田市	高齢者施設	7/10	80名のうち 9名	61名のうち 2名	11名	7/5 ~ 7/10	発熱、咽頭痛、咳、鼻汁、倦怠感
4	秋田市	教育・保育施設	7/10	29名のうち 5名	17名のうち 6名	11名	7/6 ~ 7/8	発熱、咽頭痛、咳、頭痛

【2025年度の累計報告数】 25施設(教育・保育施設3、社会福祉施設2、高齢者施設16、医療機関4)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



**【注意報・警報の発生状況】**

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
注意報・警報はありません。		

■ 注意報・警報の定義

**【注意報・警報の定義】**

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

\*2025年4月7日からは、眼科定点から報告のある2疾患のみ注意報・警報発令の対象となりました。

対象疾患	注意報		警報		対象疾患	注意報		警報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)	基準値(人/定点)		開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		
急性出血性結膜炎	-	1	0.1	流行性角結膜炎	-	8	4		

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		